

福祉学習のススメ！



知ることから始めよう！

<令和5年4月作成>

島田市社会福祉協議会・地域つながり推進班

TEL:0547-35-6244

FAX:0547-34-3261

住所：島田市大津通2番の1

<http://www.shimada-shakyo.jp> E-mail: fukushi-machizukuri@shimada-shakyo.jp

島田市社協の
SNSはこちらから！



● 目 次 ●

1. 福祉教育（福祉学習）とは？	1
2. 島田市社会福祉協議会の福祉教育（福祉学習）の取り組みについて	1
3. 島田市社会福祉協議会の福祉教育事業について	2
4. 島田市社会福祉協議会があなたの学校・企業に伺います！「ふくし出前講座」	4
5. 島田市社会福祉協議会「出前講座一覧」	5
6. 令和5年度福祉教育に係るフローチャート	7
6. 各種依頼 QR コード	8
7. 講師依頼文（参考）	8
8. 令和4年度実績	9
9. 収集活動の流れ	10

福祉教育(福祉学習)とは？

福祉教育の定義 ※出典：全国社会福祉協議会「学校における福祉教育ハンドブック 1995」

福祉教育とは、すべての人間が生命ある存在として尊ばれ、差別や排除されたりすることなく、社会生活の中で共に支え合い、一人ひとりが生きる喜びを味わうことができるよう「共に生きる力」を育む教育です。



2 島田市社会福祉協議会の福祉教育(福祉学習)の取り組みについて

(1) 福祉教育(福祉学習)のねらい

児童・生徒や地域住民が「共に生きる力を育む」ために、まず、この地域で生きる様々な人たちのことを『知ること』を第一のねらいとしています。その後、相手の立場になって考えたときに、自分なら何ができるかを考え、行動をしていくために何が必要なのかを学ぶことを目的にこの学習を行います。

(2) 福祉教育(福祉学習)を行うにあたっての流れ

①まずイメージを描く

「福祉学習に取り組みたい！」と思ったら、**まずは、島田市社会福祉協議会にお気軽にご相談ください。**次のようなことを一緒に考え、イメージしていきます。

- ♥何を目標にする？ ♥いつやる？
- ♥参加人数は？ ♥予算は？
- ♥どのくらいの時間でやる？

②じっくり相談

担当する方(先生等)の思いや児童・生徒、地域住民の興味などを聞き、具体的なプログラムの内容を決めていきます。そして、事前準備や講師の紹介、当日の段取り、必要資材の手配などを行います。

【提供プログラム、講師や貸出備品についてはP.4、5をご覧ください。】

③事前学習、当日の授業

福祉体験の実践や講話を聞く前に、必ず「調べ学習」など事前学習をします。この事前学習が当日の授業に役立ちますので、熱心に取り組んでください。

なお、当日の授業では、真剣に取り組む充実した学習につなげるようにしましょう。

④まとめ、継続

感想文やワークシートで振り返るとともに、一緒に学んだ仲間同士で意見を交換するなどして、学習を深めましょう。

疑問に残ったことは、自分たちでもっと深く調べたり、講師や島田市社会福祉協議会に再度聞いたりして、学習を継続しましょう。
※出前講座終了後の振り返りアンケートにご協力をお願いします。P6のフォームから

3 島田市社会福祉協議会の福祉教育事業について

(1) 福祉教育推進事業

①学校への福祉学習支援

福祉教育の進め方の相談、備品の貸し出し、講師の調整、ボランティア紹介等

②あなたの学校に伺います！「**ふくし出前講座**」

社協活動や福祉活動をもっと知っていただくために、学校へ社協職員が訪問し、様々な講座を開催します！内容や講師については、打ち合わせにて決めていきます。

③令和5年度島田市社会福祉協議会 福祉出前講座資料送付

◇送付日：4月上旬～中旬

④個別打ち合わせ

◇実施時期目安：5月中

◇実施方法：学校へ伺います（Zoomの打ち合わせも可）

◇福祉教育の進め方の説明や、年間計画の作成を行います。

⑤地域・企業への福祉学習支援

学校の外、地域や企業でも「ふだんのくらしのしあわせ」をテーマに、お年寄りや障がいのある人への対応の仕方などを学んでいただく機会を提供します。

(2) 福祉体験学習事業/福祉のつどい

①夏休み「ふくし」体験学習

対象者：小学校4年生～高校生、市民一般

参加者数：7名（小学4年生：1名、中学1年：2名、高校生：3名）

実施日：7月28日（水）

内容：1日目 ①講話 テーマ：「みんな」ってだれのこと？（講師 細田氏）

②企画会議

2日目 企画会議



②福祉のつどい

みんなが楽しめる夏の大会

会場：島田市立島田第三小学校

対象者：ふくし体験学習の参加者、親子、市民一般

内容：ポッチャ、エッサコラサッサ（風船でメディシンボール）

「みんなが楽しめる」をキーワードに、参加者全員が楽しめる内容を子供たちだけで考えました。ルールもオリジナル♪楽しく、笑顔が飛び交う運動会ができました！

実施日：8月24日（水）



「みんな」でEnjoy!
Summer Sportsday
～夏の大会～
～夏の大会～
開催日時：8月24日（水） 10:00～12:00
9時30分集合！
会場：島田市立島田第三小学校 体育館
持ち物：体育館シューズ（上履等）、水筒、タオルなど
開催種目決定！

種目① ポッチャ
家庭でアレンジしたメディシンボールとして行われる「ポッチャ」をオリジナルルールで行います！

種目② エッサコラサッサ
内容詳細は別紙をご覧ください！
タイムスケジュール

時間	内容
09:30	開会式・挨拶
09:30～10:00	ポッチャ
10:00～10:30	お茶会
10:30～11:00	エッサコラサッサ
11:00～11:30	閉会



【令和5年夏休み「ふくし」体験学習・福祉のつどい】

・6月頃学校に向けてチラシ配布予定です。

※詳細については後日お知らせします。



4 島田市社会福祉協議会があなたの学校・企業に伺います！「ふくし出前講座」

(1) 「ふくし」出前講座依頼の流れ

依頼方法

① 1か月前までに社協へご連絡ください。(QRコードにて入力)

※p6にQRコードを掲載してあります。(不明な点がある場合はお電話ください)

※地域講師の場合、仕事をしている方もいるため早めにご連絡いただくと助かります。

※ご提出いただく予定の「福祉学習の取組」をもとに確認をし、連絡させていただく場合があります。

② 行いたい内容や授業のねらい、児童・生徒数などを教えてください。

③ 実施日と事前打ち合わせ日の候補日を複数(3日ほど)教えてください。

※盲導犬に関する講座の講師料補助を希望する場合はご相談ください。

依頼後(事前打ち合わせ)

① 事前の打ち合わせを実施します。(基本は社協職員が学校に伺い実施します)

※実施方法：令和3年度よりZoomでの打ち合わせも実施しています。

※耳の聞こえない方からの講話については、島田市(福祉課)の方も交えて打ち合わせを行うため、社協(社協内1階)で行います。

※車いす生活者からの講話や車いす体験等については、地域講師も打ち合わせに同席されます。

② 講座の内容や講師、当日の流れ準備物などについて確認します。

③ 講師料を当日に渡す際、印鑑等が必要な場合はお知らせください。

④ 打ち合わせ終了後、社協から確認書をメールまたはFAXします。

実施・実施後

① 事前打ち合わせの内容に沿って実施します。

② 振り返りをお願いします。(QRコードから入力をお願いします) ※p6掲載

※講師へのお礼の手紙などは社協からお渡しすることも可能です。

③ 次の出前講座の依頼があればお願いします。

出前講座内容

内容(講師、コマ数等)は打ち合わせで決めていきます。ねらいや伝えたいことを教えていただき、その内容にあった講座を提案させていただきます。

テーマ	確認事項・準備事項	講師	講師依頼文等	講師料
福祉について	<ul style="list-style-type: none"> ・1クラスごと実施します。(1時限) ・「ふくしってなあに？」を「地域」や「人」など日常生活と結びつけながら福祉を学びます。 	社協職員	不要	なし
高齢者について	<ul style="list-style-type: none"> ・学年またはクラスごと実施します。(1時限) ・クラスごと実施します。(60分～2時限) ・実施時間や体験人数によっては、その他先生方の協力をお願いします。 ・夏場の暑い時期は、冷房の効く部屋での実施が助かります。 		体験セットの貸出申請書を提出	
地域について	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活躍する人や地域の方々と交流します。 			
障がいについて	<ul style="list-style-type: none"> ・学年で実施します。(2時限) ・申込みは1か月前までをお願いします。 ※窓口：島田市役所包括ケア推進課	認知症キャラバンメイト、地域包括支援	包括ケア推進課へ実施申込書を提	なし

	<ul style="list-style-type: none"> ・実施後は集合写真を撮ります。 ※高齢者との交流をお考えの学校には事前学習として紹介しています。 	センター職員	出	
視覚障がいの方からの講話	【目の見えない方】 <ul style="list-style-type: none"> ・学年で実施します。(1～2時限) ・ピアノの演奏をしていただける場合もあります。その場合はピアノがある部屋での実施となります。 	地域講師 ・全盲の方	応相談	あり 3,000～ 5,000円
盲導犬ユーザーの講話	【盲導犬ユーザー】 <ul style="list-style-type: none"> ・学年で実施します。(1時限) ・盲導犬に関する学習については、「静岡県補助犬支援センター」に依頼します。 ※盲導犬は暑さに弱いため、夏場の暑い時期は冷房の効く部屋や涼しい部屋での実施が助かります。 	静岡県補助犬支援センター	不要	あり 10,000円 +交通費
福祉のお仕事について	<ul style="list-style-type: none"> ・学年またはクラスごと実施します。(60分～2時限) ・2人1組で体験します。 ・体験コースを考えていただきます。 ・白杖、アイマスクは社協で準備します。 	地域講師 社協職員	必要	なし
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスごと実施します。(60分～2時限) ・点字体験に必要な道具は講師が準備します。 	島田点訳奉仕会 金谷ブレイル	必要	あり 3,000～ 5,000円
耳の聞こえない方からの講話	<ul style="list-style-type: none"> ・学年で実施します。(60分～2時限) ・事前打ち合わせは福祉課手話通訳者も同席するため、社協事務所内で行います。 	※要相談	福祉課へ手話通訳依頼書が必要	あり 3,000～ 5,000円
車いす生活者からの講話	<ul style="list-style-type: none"> ・学年で実施します。(60分～2時限) ・動画を流すため、プロジェクター等の用意をお願いします。 	地域講師 社協職員	必要	あり 5,000円程度
車いす体験	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスごと実施します。(60分～2時限) ・体育館等広い場所での実施となります。 ・車いすは社協で用意します。学校で所有する車いすも使用できるよう整備をお願いします。 	社協職員	なし	なし
障がいのある人のことを知る	<ul style="list-style-type: none"> ・学年で実施します。(2時限)※できれば午後 ・体育館等広い場所での実施となります。 ・内容等は講師と相談になります。 	リアンの会、障がい者福祉連絡会	不要	あり 3,000～ 5,000円
災害から学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・学年またはクラスごと実施します。(1時限) ・近年の災害やこういった復興支援があるか、災害時に大切なことなどを学びます。 	社協職員		あり
収集ボランティア活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・学年またはクラスごと実施します。(1時限) ・内容の紹介や、実際に活動することも可能です。 	社協職員		なし

○：必須 △：講師により異なります ×：なし

講座（例）	内容
福祉学習の導入 「ふくし」とは・・・	福祉に関する写真などを活用し、地域には様々な人がいることや、思いやりの気持ちを持つ大切さを学ぶ。
共同募金とは・・・	共同募金のしくみや集まったお金の活用方法について学ぶ。
高齢者疑似体験	高齢者疑似体験セットを装着し、80歳位の身体機能を体験。お年寄りの気持ちを知るとともに、支援方法を考える。
認知症サポーター養成講座	認知症の知識や接し方を学び、認知症についての理解を深める。
目の見えない方からの講話	目の見えない方の生活について学ぶ。
アイマスク・アイガイド体験	目の見えない方の日常生活を体験し、目の見えない方の気持ちや接し方などについて学ぶ。
盲導犬ユーザーからの講話	盲導犬ユーザーの方から盲導犬について、目の見えない方の気持ちや接し方などについて学ぶ。
耳の聞こえない方からの講話	耳の聞こえない方の生活について学ぶ。
車いす生活者からの講話	車いす生活者の生活について学ぶ。
車いす体験	車いすの使い方、介助方法を学び、支援の仕方について考える。また、まちの中にある段差や必要な支援を学ぶ。
ポッチャ体験、車いすバス体験	パラスポーツの体験を通して、障がいスポーツに関する理解や関心を高める。
障がいのある人のことを知る	身体や知的に障がいのある方やその家族からの講話。生活の様子などを紹介。
災害から学ぶ命の講話	災害ボランティアや被災地支援をしている方からの講話を聞き、災害や被災地支援について考える。
収集ボランティア活動	気軽に始められるボランティア活動を紹介。また、収集活動がどのように役立てられているかを紹介。

【時間(コマ数)】

- ・基本的には1時限で講座を実施します。講師によっては60分～2時限確保していただく場合があります。

小学校：45分

中学校：50分

【講師料・依頼文】

- ・社協職員が実施する場合は講師料、依頼文ともに必要ありません。
- ・地域講師については講師により異なるため、依頼時にご相談ください。

【事前打ち合わせ申し込みフォーム】



- ・項目に沿って入力をお願いします。
- ※事前打ち合わせについては主に年間計画の作成や1年間の進め方について打ち合わせを行います。

【令和5年度年間計画予定表】



- ・項目に沿って入力をお願いします。
- ※依頼受付後社協よりメールまたはお電話にてご連絡いたします。

【ふくし出前講座依頼フォーム】



- ・項目に沿って入力をお願いします。
- ※依頼受付後社協よりメールまたはお電話にてご連絡いたします。

【振り返りアンケート】



- 今後の福祉教育の充実を図るため、アンケートへのご協力をお願いいたします。
- ※福祉講座終了後 10日以内にアンケートの入力をお願いします。

【お問い合わせ先】

担当：地域つながり推進班 鈴木

TEL：35-6244 FAX：34-3261

Mail：fukushi-machizukuri@shimada-shakyo.jp

講師依頼文参考

〇〇校 第〇号
令和 年 月 日

講師名または団体名 様

〇〇〇学校
校長 〇〇〇〇

_____ について（お願い）

この度、本校では下記要領で、「 講座名 」を実施しますので、〇〇様にぜひ講師をお引き受け願ひ申し上げます。

日時	令和 年 月 日（ ） : ~ :
場所	
参加者範囲及び人数	
指導を受けたい事項	
その他	

担当 〇学年主任

〇〇〇〇

電話

FAX

(2)「ふくし」出前講座 令和4年度実績

	学習内容	支援内容	実施校及び学年※実施順	件数	
				R4	R3
1	福祉学習の導入	講話	初倉小4年、第一小4年、第二小4年、川根小4年 大津小4年、伊太小4年、初南小4年、神座小4年	8	11
2	高齢者について	講話、体験サポート	初倉小4年、第一小4年、第二小4年、第三小4年 大津小4年、金谷小4年 (Zoom)、川根小4年 金谷中3年、初倉中2年	9	2
3	アイマスク体験、 アイガード体験	授業内容提案、 協力者の紹介、 体験サポート	六合東小4年、川根小4年、神座小4年、五和小4年	4	8
4	車いす体験	車いすの貸出と説 明、協力者の紹介、 体験サポート	初倉小4年、第一小4年、第二小4年、第三小4年 六合東小4年、川根小4年、	6	7
5	視覚障害者の講話	授業内容提案、 協力者の紹介、 体験サポート等	初倉南小4	1	4
	盲導犬ユーザーからの講話		初倉南小4年、第二小4年、第四小4年、第五小4年 金谷小4年	4	2
6	車いす生活者の講話		第四小4年、金谷小4年	2	4
7	リアンの会の講話、 肢体不自由児との交流		大津小4年、川根小4年	2	3
8	障がいについての講話		第三小4年	1	0
9	認知症サポーター養成講座		第二小4年、六合小4年、神座小4年、第四小4年 大津小4年、初倉小4年、初南小4年、五和小4年 川根小4年第二中、川根中（環境・福祉専門委員） 六合中学校（VS委員会） ※件数は学校以外での実施も含まれています	20	8
10	点字に関する学習		島二小4年、六合小4年、第四小4年、神座小4年 金谷小4年	5	5
11	パラスポーツについて		神座小4年、川根小4年	2	0
12	福祉のお仕事魅力発見セミナー	第一中2年	1	1	
13	災害について	川根小4年、川根中1年	2	0	
14	ボランティアについて	講話	島田看護専門学校	1	0
合計				68	57

6 福祉に活かすリサイクル活動

気軽に誰でも参加できるボランティア活動として様々なものを集めています。一人ひとりの小さな活動を、福祉活動として大きな活動につなげていきましょう！ぜひ、ご協力ください。



ペットボトルのキャップ



ペットボトルキャップを再資源化した売却益を、

- 途上国の子どもたちのワクチン代
- 緑の募金 ・被災地支援
- 盲導犬の育成支援費 等に活用します。

※シールをはがして、綺麗に洗ってきてください。

※ペットボトルキャップのみ扱っています。



不要な入れ歯



入れ歯に含まれる金属をリサイクルし、その収益金を島田市社協の地域福祉活動の事業費の一部として活用します。

※綺麗に洗って、ビニール袋に入れてきてください。



ベルマーク



ベルマークは、1点が1円となります。集まったベルマークは、東日本大震災の被災地にある学校や幼稚園等へ寄付し、必要とする設備品の購入に充てられます。

※点数の集計を行うため、可能な限り、番号ごとまとめていただけると助かります！

※ベルマークの周囲5ミリ程度の余白を残してください。



使用済み切手



使用済み切手を整理し、専門業者に換金（1kg700円）して、その収益を島田市社協の地域福祉活動の事業費の一部として活用します。

※切手の周囲5ミリ程度の余白を残してください。



書き損じはがき



「書き損じはがき」を官製はがきや切手に換えて、島田市社協の福祉教育事業などに活用します。

※郵便印のないものに限りです。

収集活動に関するリーフレットを作成しました！
ご希望の場合は社会福祉協議会までご連絡ください♪



<回収先>

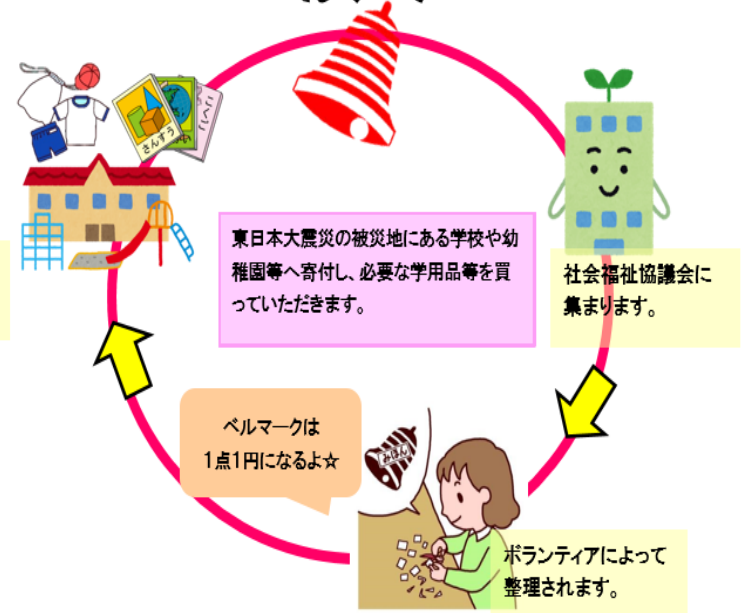
- ✧ 社会福祉協議会 本所
- ✧ 社会福祉協議会 金谷支所（金谷北地域交流センター内）
- ✧ 社会福祉協議会 川根支所

～収集活動の流れ～

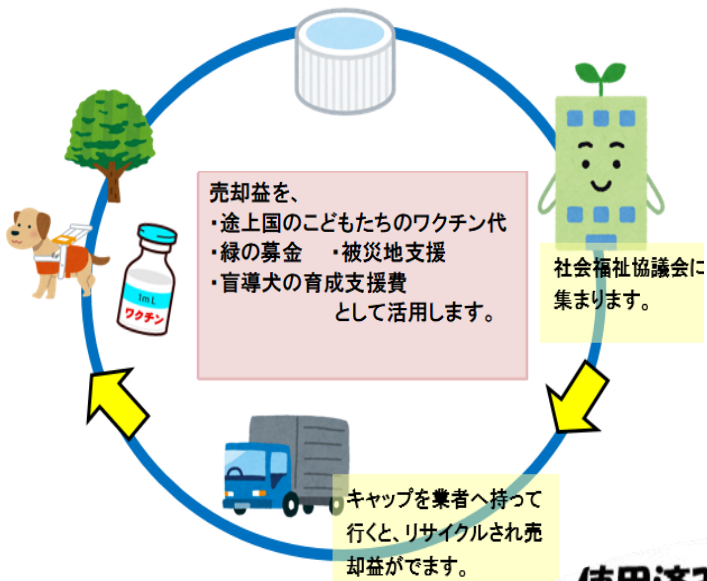
使用済み切手



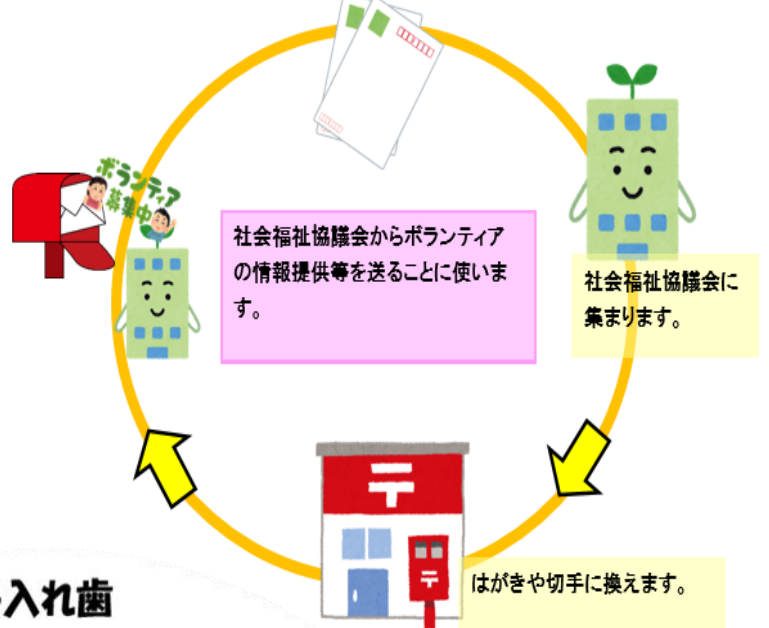
ベルマーク



ペットボトルキャップ



書き損じはがき



使用済み入れ歯

